

報告) 2021 年度卒業時アンケート結果

2022 年 5 月 16 日

教育推進機構 教育開発センター

岡山理科大学では、大学教育改善を継続的に実施するために、2018 年度よりアセスメントポリシーを設け、卒業研究の成果、GPA、免許資格の取得状況、卒業後の状況などのエビデンスから各学部学科が自学科のカリキュラムを自己点検評価するカリキュラムアセスメントを実施しています。

このカリキュラムアセスメントの対象項目において、学生の声を直接聞くことが大切であることから、卒業予定者に対して、2つの方法で意見聴取を行っています。1つは、全員を対象とする卒業時アンケート（全員対象）による意見聴取、2つ目はカリキュラムコンサルティング（各学科 2-5 割の学生へインタビュー）を実施しています。

この度、卒業時アンケート（4つの設問と自由記述）として、2021 年度卒業予定者 1,286 人に対して 2022 年 1 月から 3 月にわたりアンケートを実施し、895 人から回答（回収率 70%）がありました。自由記述欄については、全体で約 128 件の回答があり、良い評価の回答 90 件、改善・提案に関する回答 34 件ありました。

この卒業予定者アンケートは、本学での学修や学生生活に対する学生からの貴重な声であり、この結果概要は大学ホームページにおいて公表します。なお、このアンケート結果は 2021 年度のカリキュラムアセスメントにおいて、学部、学科や基盤教育、教職支援などの教育改善に活用しました。

最後になりましたが、卒業生の皆様にはお忙しい中ご協力いただきまして誠にありがとうございました。ここに改めて御礼申し上げます。

卒業生が思う岡山理科大学とは？

(1) 理科大学で学んで良かったか？（大学の満足度）

“良かった”と感じた卒業生は、全学平均 90%。（前年度 91%、前々年度 87%）

学部別では、理学部 90%、工学部 89%、総合情報学部 78 %、生物地球学部 96%、教育学部 96%、経営学部 85%、獣医学部獣医保健看護学科 100%。

学びの満足度は、「総合的に考えて、岡山理科大学で学んで良かったと思いますか」の問に対して「とてもそう思う」「どちらかといえばそう思う」「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」の 4 段階で回答を依頼した。その結果、全学で 91%の学生が「良かった」

と回答しており、多くの学生が本学での学びに対して「良かった」と考えていることがわかった。2019年度87% 2020年度91%であり、平均して90%の学生が「良かった」と考えていることが分かった。

学生のコメント：

①良い評価のコメント

「学生のやる気に応えてくれる大学であると思う。」「自ら考え、自ら行動する力が岡山理科大学で身についたと思っています。他の大学では学べないことを学べる大学であると思っている。」「高校時代のような教科書通りの範囲でなく、専門的かつ教授の研究と経験に基づく話は、より大学生として実りあるものだった。」「教員が指導に熱心であると思います。」「大学の先生方は知識が豊富ですごい方ばかりです。それでいて、学生にはとても親身に対応していただき、おかげで目標であった小学校の教員にも合格することができました。」「就職活動においてはキャリア支援センターが全力で支援、応援して下さい新型コロナウイルスによって就職難なこのご時世でも挫けずに最後まで就活をやり遂げることが出来ました。」「小二プロという良い制度があったことで、自分の夢を叶えることができた。」「教職のサポートが手厚い。(例) 教員採用試験の二次対策」

②改善を希望するコメント

学芸員などの資格を取得する際に、時間割の重なりがあり上手く受講できないときがあったので改善してほしいとの意見があり、集中講義や補講を増やすなどの工夫が求められた。これについては、全学で時間割調整会を数回開催して問題解決に向けて取り組んでいる。

また、高校までの教育形態とは違い、もう少し大学生らしい主体的な学びを重要視して欲しいとの意見については、授業方法にアクティブラーニングを積極的に導入したり、学科によっては課題解決型の授業を導入したりすることで、学修者主体の授業になるように取り組んでいます。

(2) 大学生活に満足しましたか？ (大学生活満足度)

“満足”と感じた卒業生は、全学平均 91%。(前年度 91%、前々年度 91%)

学部別では、理学部 91%、工学部 92%、総合情報学部 89%、生物地球学部 84%、教育学部 85%、経営学部 89%、獣医学部獣医保健看護学科 94%。

「あなたは、自分の学生生活にどの程度満足していますか。」に対して「満足」「どちらかといえば満足」「どちらかといえば不満」「とても不満」の4段階で回答を依頼した。その結果、全学で91%の学生が「満足」と回答しており、多くの学生が本学での学生生活に満足感が得られていることがわかった。4年生のときは、コロナ禍でなにかと不便な大学生

活を過ごしていたと思われるが、大学の環境（教員、友達関係、大学施設、制度）を十分に活用し、4年間を通して満足した大学生活を送っていたものと考えられる。

学生のコメント：

①良い評価のコメント

「友人との生活や大学での日々、自分の学びたいことを学べたというのは総合的にみてすごくいい学生生活だったと感じている。希望の進路につくことができたのもこの大学で学んだからこそその結果だと思う。」「学生にとって充実した生活を送れるように様々な場所で助けてくれる、少しでもより良いキャンパスライフを送ってもらいたいという思いが伝わってくるような、本大学へ入学して本当に良かったと思える大学だと感じました。」「学習支援の制度が整っており、先生方も授業でわからない点などを親身になって教えてくださった。就職活動の相談なども気軽にできて心強かった。」「コロナによるオンライン授業への対応ができていたり、キャリア支援センターの手厚い対応にとっても満足しました。」「1年生では女子寮だったため、同じ学科以外の友達の輪も広げることが出来て嬉しいです。」「サークル活動で気の合う仲間を見つけることができ、専門科目の大半を履修してもサークル活動に打ち込んだり、友人と遊ぶ時間がしっかりとれるので良い大学だと思っています。」

②改善を希望するコメント

オンライン授業での通信環境の整備、mylog に関するトラブルに関するコメントや学生の健康被害が発生していることに対する配慮についての意見があった。また、コロナ禍でオンライン授業になった際、施設費の免除などの対策をしてほしかったとの意見があった。

大学としては、2020年4月から新型コロナウイルス感染症拡大防止のために急遽はじめられたオンライン授業に対応すべく学内のネット環境や大学のLMSであるmylogの整備を最優先に取り組んできました。現在はほとんどの校舎でWiFiを利用できる状況です。さらに、引き続きICTを活用した教育を推進するために教育環境の整備に努めていますので、設備費などは有意義に活用しています。

部活などのサークル活動に学生がもっと積極的に参加できる環境を作って欲しいとの意見があった。この件について大学ではクラブ活動などの学生の課外活動の充実も大学の大切な教育の目標として捉え、今年度から始まる第2期中期計画のビジョンにも課外活動による学生支援について盛り込まれ、積極的に学生が活動できる環境づくりを進めていきたいと思っています。

(3) 大学での学びについての満足度 (学びの満足度)

卒業研究 93% (前年 94%、前々年度 94%)。

教養教育の学び 91% (前年 90%、前々年度 90%)

専門分野の学び 89% (前年度 92%、前々年度 91%)

学部別では、卒業研究：理学部 93%、工学部 93%、総合情報学部 67%、生物地球学部 89%、教育学部 92%、経営学部 93%、獣医学部獣医保健看護学科 94%。

教養教育の学び：理学部 89%、工学部 91%、総合情報学部 89%、生物地球学部 91%、教育学部 89%、経営学部 88%、獣医学部獣医保健看護学科 100%。

専門分野の学び：理学部 80%、工学部 89%、総合情報学部 85%、生物地球学部 91%、教育学部 88%。経営学部 92%、獣医学部獣医保健看護学科 88%。

「本学の教育に対するあなたの総合的な満足度を選択してください」に対して「満足」「どちらかといえば満足」「どちらかといえば不満」「とても不満」の4段階で回答を依頼した。選択項目としては、学部・学科の専門教育に関する教育、外国語に関する教育、教養に関する教育、キャリアに関する教育、卒業研究（特別研究）、教職・学芸員取得に関する教育、である。

卒業研究に対して93%の学生が「満足」と回答しており、指導教員やゼミの仲間たちとともに行った卒業研究を通して高い専門性とともにいろいろな能力を学んだことで満足度が高いものと考えられる。次に満足度が高かった学びは主に人文社会系科目を学ぶ「教養教育」の満足度が91%と非常に高く、人間形成に必要な教養科目の満足度が高くなっている。次は「専門分野の教育」であり、89%の学生が「満足」と回答した。

学生のコメント：

「ゼミの先生から色々なことを学ぶことができるとも満足しています。」「学ぶことに対して背中を押してくれる教授との出会いがあり、4年間悔いなく終えられそうです。」「研究面で大変気合が入られている、熱心に活動されている大学のように感じました。」「学部学科に関わらず様々な授業を受けられて満足しています。世界や日本の歴史やドイツ文学など学べてとても楽しかったです。」

(4) 大学生活で“大いに身についた”能力 15項目

所属する専門的知識と技能 95%、賢明な判断 94%、確かな知識 93%、多様性の尊重 93%、おもいやり 92%、情報活用能力 92%、幅広い教養 91%、学ぶ意義 91%、問題解決能力 91%、コミュニケーション能力 90%、創造的思考 89%、失敗をおそれない勇気 87%、自己肯定感 84%、リーダーシップとマネジメント 80%、外国語に関する能力 76%

「大学生活を通して身についた以下の知識や能力について入学時点と比較してどの程度身についたと思いますか。」として、15 の項目について「大いに身についた」「ある程度身についた」「あまり身につけていない」「まったく身につけていない」の 4 段階で回答を依頼した。能力として本学が定める基盤教育の 12 の目標で掲げた能力である 12 項目を中心に設定している。

「大いに身についた」と「ある程度身についた」と思っている能力としては、学科の専門能力が 95%であり、卒業生の多くは学科の専門的知識と技能が身についたと考えていることが分かる。また、主に基盤教育で身につく幅広い教養については 91%の卒業生が身についたと考えていることが分かる。また、基盤教育の 12 の目標としている能力も、80%以上の卒業生が大学生活を通して伸びたと感じていることが分かる。外国語に関する能力は 76%と低く、34%の学生が伸びていないと感じていることが分かる。これは、大学生活での活用が少ない外国語の能力の育成に難しさがあることが分かる。

学生のコメント：

「様々な人や考え方の人達がいってその人の考えを受け入れるように柔軟な思考ができるようになった。」「いろんな県から来られた方が多く、人間関係についても多くのことを学ばせていただきました。」「勉強だけではなく社会人としても成長でき、良い経験になった。」「様々な面で自分を成長させてくれたと感謝しています。」「自分の考えや意見を他人に伝える事は容易ではありませんでしたが、楽しいと思うと同時にやりがいも感じました。」

概要：2021 年度 卒業時アンケート調査

1. 目的 卒業生を対象に、本学で受けた教育や大学生活の満足度・身に付けた能力について、アンケート調査を行い、回答結果をもとに、学位授与の方針(DP)の達成度を測り、評価・検討し、今後の教育改善に活かす。
2. 調査対象：2022 年 3 月卒業見込みの学部学生(1,286 人)
3. 調査期間：2022 年 1 月 21 日～3 月 22 日
4. 調査実施方法：LMS (mylog) のアンケート機能を利用した Web アンケート (生物地球学部のみ紙ベースのアンケート)
5. 回答者数および回答率 対象学生 1,286 人に対して 895 人から回答を得た。回収率は 70% (前年 86%) である。(表 1 を参照)

6. アンケート結果のまとめ

1) 学位授与の方針 (DP) の達成度に関する点検・評価 各学科の DP の達成度の結果については、各学科の教育ディベロッパーへフィードバックを行った。このデータは、学科において教育ディベロッパーが中心となり、カリキュラムアセスメントの自己評価に活用した。また、2021 年度のカリキュラムアセスメントチェックにおいて半数の学科等において、カリキュラムや教育改善の方策を議論した。また、昨年引き続き基盤教育の各部門の教員が、カリキュラムコンサルティングなどをエビデンスに教養教育のカリキュラムアセスメントを実施した。

2) 大学生活に関するアンケート結果の集計(アンケートの集計結果を参照)

大学の満足度 (岡山理科大学で学んで良かったか) については、「良かった」と感じた卒業生が 90%であった。大学生活満足度については、「満足」と感じた卒業生が 91%であった。学びの満足度は(卒業研究 94%、教養教育 91% 専門分野 89%)であった。

全学で多くの学生が、「大いに身についた」と感じている能力としては、所属する専門的知識と技能 95%、賢明な判断 94%、確かな知識 93%、多様性の尊重 93%、おもいやり 92%、情報活用能力 92%、幅広い教養 91%などであった。

卒業時アンケート（2022年3月22日卒業生）集計結果

	回答数	対象学生数	回答率
理学部	274	385	71.2%
応用数学科	62	74	83.8%
化学科	25	37	67.6%
応用物理学科	18	43	41.9%
基礎理学科	54	84	64.3%
生物化学科	57	60	95.0%
臨床生命科学科	34	50	68.0%
動物学科	24	37	64.9%
工学部	303	408	74.3%
バイオ・応用化学科	41	54	75.9%
機械システム工学科	54	77	70.1%
電気電子システム学科	36	49	73.5%
情報工学科	78	88	88.6%
知能機械工学科	30	32	93.8%
生命医療工学科	20	27	74.1%
建築学科	38	75	50.7%
工学プロジェクトコース	6	6	100.0%
総合情報学部	66	91	72.5%
情報科学科	65	90	72.2%
社会情報学科	1	1	100.0%
生物地球学部			
生物地球学科	44	123	35.8%
教育学部	111	118	94.1%
初等教育学科	67	70	95.7%
中等教育学科(英語教育)	21	21	100.0%
中等教育学科(国語教育)	23	27	85.2%
経営学部			
経営学科	80	131	61.1%
獣医学部			
獣医保健看護学科	17	30	56.7%